

分科会開催報告書

報告日 令和元年 12月 26日	報告者 小幡友子
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 135回浮雲俳句会
開催日時 令和元年 12月 22日 (日) 午前9時30分～午前11時30分	開催場所 能見台地区センター多目的室—A—
参加人数 “わ”の会会員 男11名 女6名 合計 17名 欠席者 0名	

実施内容

第135回例会は、兼題①犬吠埼②植物（仲冬）③追加一句「令和元年」他に当季雑詠2句。計5句。句会は、大川一馬会員による添削披露及び、長島和女会員による選句の披講の後、北野主宰から「令和元年」の句より令和大賞1句令和準賞2句及び、天・地・人賞と、特選5句、佳作8句の発表と夫々の句についての論評があった。

令和大賞句	夢つなぐ「令和元年」注連飾る	十 九
令和準賞句	「令和元年」和み続けよ実万両	國 眼
令和準賞句	大嘗祭「令和元年」締め括る	一 馬
天賞句	侘助の一輪白く描く筆	和 女
地賞句	ポインセチア玻璃に溢るる港の灯	とも女
人賞句	冬眠も眼覚む第九の大合唱	勇 平
特選句	楚々と咲く庭の潤ひ冬至梅	一 祝
	ポインセチア皇后さまの笑顔愛し	一 馬
	風呂吹と酒にふっとぶ憂ひかな	重 九
	父に似し羅漢の貌や冬至空	二 祥
	冬ざるる尋ねし者は風の音	春 駒

会員高点句

7点句	ジャムセッション転調促す虎落笛	三 洋
6点句	風抜けて寒林の黙戻りけり	十 九
6点句	ふっくらと薄日を溜めて冬牡丹	とも女

次回の予定

令和2年1月26日（日）午前9時30分～午前11時30分。「第136回例会」
能見台地区センター—和室—。第136回例会は、兼題①宗谷岬②時候（晩冬）他に当季雑詠2句。
披講西村あきえ会員

お知らせ

令和2年度の浮雲俳句会の開催日を、下記のように変更致します。
3月は、29日（日） 4月は26日（日） 5月は24日（日）です。